

コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



右から2人目より北村所長・牟田口衛生士部長・熊本事務長

「人が人々をみる最高の技術集団になる」これは鍛本病院長が掲げられているビジョンです。患者様のQOLの評価は他人が決めることはできず、患者様本人しか評価できません。これは私たちの歯科治療でも同じであり、すべて完璧に仕上げる治療がゴールではなく、患者様が食べたい物を少しでも不自由なく食べていけるように、そして

限られた入院期間の中で少しでもその価値観に近づけられるように、対話を重ねながら取り組んでいく事が大切と思っています。今後とも増々、重要視されていくこの病院内歯科の在り方が、少しでも病院長のビジョンの一助になれるようスタッフとコミュニケーションを密にとり頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



コープリハビリテーション病院 4階病棟看護科 副主任 貝原仁美

職責者紹介

この度新しく副主任をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

貝原仁美と申します。役職をさせていただくのは初めてで、自分に何が出来るのか不安もあります。副主任として入院患者様や病棟スタッフの皆さんのために力になれるよう成長していきたいと思っています。そして入院している患者様が安心して療養生活が出来るように援助していきたいと思っております。これからよろしくお願いたします。

健康維持に健康な口腔衛生は大切であり、これからの超高齢化社会において有病者が増加する現状の中で病院歯科の果たす役割は大きく、ましてコープリハビリテーション病院内の歯科のようにリハビリの一環として歯科が関わっていくのはさらに重要性が増すと考えています。

健康な口腔衛生とは①摂食機能の向上②食べるという人としての生きがい(楽しみ)の取得③リハビリテーションの効果促進・姿勢安定による転倒防止④誤嚥性肺炎の予防⑤咀嚼機能向上による認知症の予防・進行抑制など様々な利点がありコープリハビリテーション病院内歯科の今後果たす役割は大きい。

当院歯科の名家

水島歯科診療所の

新トップスプリー来訪

新所長 北村正和 先生より

当院歯科の新体制

元・水島歯科所長 滝本 博 先生より



右から牟田口衛生士部長・滝本博先生・岸衛生士・柳根衛生士主任

4月より着任いたしました。歯科医師歴は長いのですが、よい緊張感の中で診療を始めさせていただきます。さて、全国で歯科がある病院は約2割しかありません。連携の医療が重視される中、有病者、高齢者に対する歯

とりわけ回復期や慢性期の方々に「医療の中の歯科」の視点で日常的なお口や歯のトラブル解決だけでなく、個々の病態に応じた適切な歯科医療を提供することに意義とやりがいを感じています。また、一般歯科外来での患者年齢ピークは70歳代前半で、後期高齢になって外来歯科に通い続けられるのは、約1割の自立層に限られると言われる。病院歯科でなら一定の医療と行動援助下で安全に治療やケアを行いますし、退院後を見据えた口腔環境の改善をめざしたいと思っています。週2日だけの診療で及ばぬ事も多いと思いますが、何でもお声がけください。頑張ります。

科治療の需要は増加し、病院歯科の果たす役割はますます大きくなっていると思っております。

入院や入所に際して、部屋代はいただいております。

不安な気持ちを「やるなら今」にシフトチェンジ

〈外来リハ実践報告〉

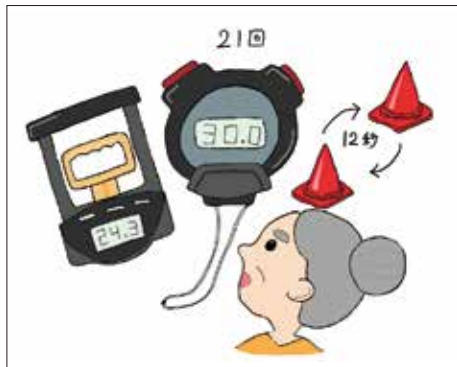
【不安の解消と限られた時間の有効活用を】

外来リハには脳卒中、骨折、呼吸器疾患、難病、顔面神経麻痺など様々な方が来院されます。退院直後の自宅生活で暮らした大変さを実感し、どうすれば良いのか、退院が早すぎたのか、不安いっぱいの方が多いためです。

そんな不安に対して、今が大変だけども効果は今が一番高い事、リハにも期限がある

【簡易評価で自分を客観視】
専門的な評価の前にまずは握力・脚力・歩行スピードなど数値で分かりやすいもので今の自分を知ってもらいます。何が足りないのか、数値で具体化されると現実味も増します。

【ながらリハで運動の習慣化を】
最大の課題は自宅で運動量をどう確保するかです。多くの宿題は長続きしません。そこで運動はハーフスクワットだけに限局し、歯磨きの合間、テレビを見る合間など、隙間時間の有効活用を提案します。この方法は「これなら出来ます。」と効果バツグンです。



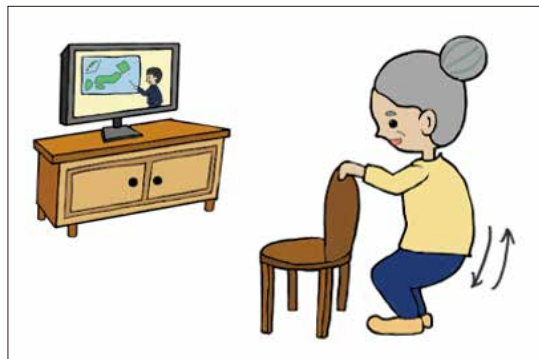
握力・脚力・歩行速度などの数値の見える化で自分を客観視（イラストは回りハ病棟の吉田佳沙音さん）

6年目を迎えて

専門的な看護ケアで安心な入院生活を提供

5階病棟は急性期医療での治療を終え病状が安定したものの、継続して療養やリハビリが必要な患者様の受け入れを行っています。長期となりがちな入院生活の中で、四季

折々のイベントを行い、患者様に喜んでいただき、また楽しそうな笑顔に私たち職員も元気をもらっています。しかし、近年は脳血管疾患後などの寝たきりとなられた



ながら運動で体を動かす習慣づくり（イラストは回りハ病棟の吉田佳沙音さん）

【効果のフィードバックでやる気アップ】

自覚が芽生え、運動習慣が出来れば、自然と回復もしてきます。

その変化を小まめに伝えることでよりやる気も出て、更

患者様など、気管切開や経管栄養、吸痰を頻回に必要とされる方、看取りや難病疾患など、看護ケアや病状管理を必要とし、退院の目的のつかない入院患者様の割合がとて多くなっています。

コロナによる制限は少しずつ緩和されつつも、以前のようないイベントがいつ戻ってくるかはわかりませんが感染対策をしっかりと行いながら、患者様のケアをおこなう専門職として寄り添い、安心して入院生活を送れるよう、日々看護、介護を提供で



きるように努めてまいります。（コープリハビリテーション病院 5階病棟看護師 板野美加）

なる回復に繋がります。毎日の実践は自分が一番よく分かっており、後悔が残らない最良の方法です。

【新たな一歩で生活を広げる】

障がい（麻痺や痛み等）はなくなるわけではありませんが、友人と会話、生徒とのLINE、水泳教室の再開、庭先の菜園、小旅行など、まだまだ出来る事もあるなど実感されます。最後はそんな気持ちになると信じて外来リハを実践しています。

今現在、生活でお困りの方やどうすればとお悩みの方は一報下さい。病院にてお待ちしております。

（コープリハビリテーション病院 理学療法士 佐藤雅昭）

診療表						
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30 ~ 12:00 [086-444-3212]				老健あかね [086-446-6541]		
診療時間	外来	装具外来	歯科	短時間通所リハビリ	短期集中健幸アップ教室	訪問リハビリ
午前 9:00 ~ 12:30	14:30 ~ 15:00		午後	9:00 ~ 16:50	9:30 ~ 11:00	
月	第1・3・5 中角			○	○	○
火	渡辺 (予約制)	○ (予約制)	滝本 (予約制)	○	○	○
水	飯塚			○	○	○
木	太田		滝本 (予約制)	○	○	○
金	香口			○	○	○
土					○	○

医療福祉相談・連携室		
相談	平日	9:00~12:00 13:30~16:30
受付時間	土曜日	9:00~12:00
	日・祝日	休み



○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212(代表)
受付時間 平日 9:00 ~ 16:30
土曜日 9:00 ~ 12:00
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町1-60
ホームページ: <http://coopreha.jp/>
メールアドレス: info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹館 勝人



コープリハビリテーション病院
4階病棟 看護師
三浦 智子



コープリハビリテーション病院
4階病棟 介護福祉士
渡辺 俊江



老健あかね 通所リハビリテーション
介護士
柏木 千寿

新入職員 紹介

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。